

# なんぶ 議会だより



第16号

発行／南部町議会 編集／広報調査特別委員会 〒683-0351 鳥取県西伯郡南部町法勝寺377-1 TEL0859-66-4804

平成20年9月議会



## 目次

9月定例議会 ●……………2

**なんぶ家のお財布事情**

一般質問ダイジェスト……………3

公立図書館／合併五周年事業

全国学力・学習状況調査／合併新町

住民負担／今後の大型投資と財政状態

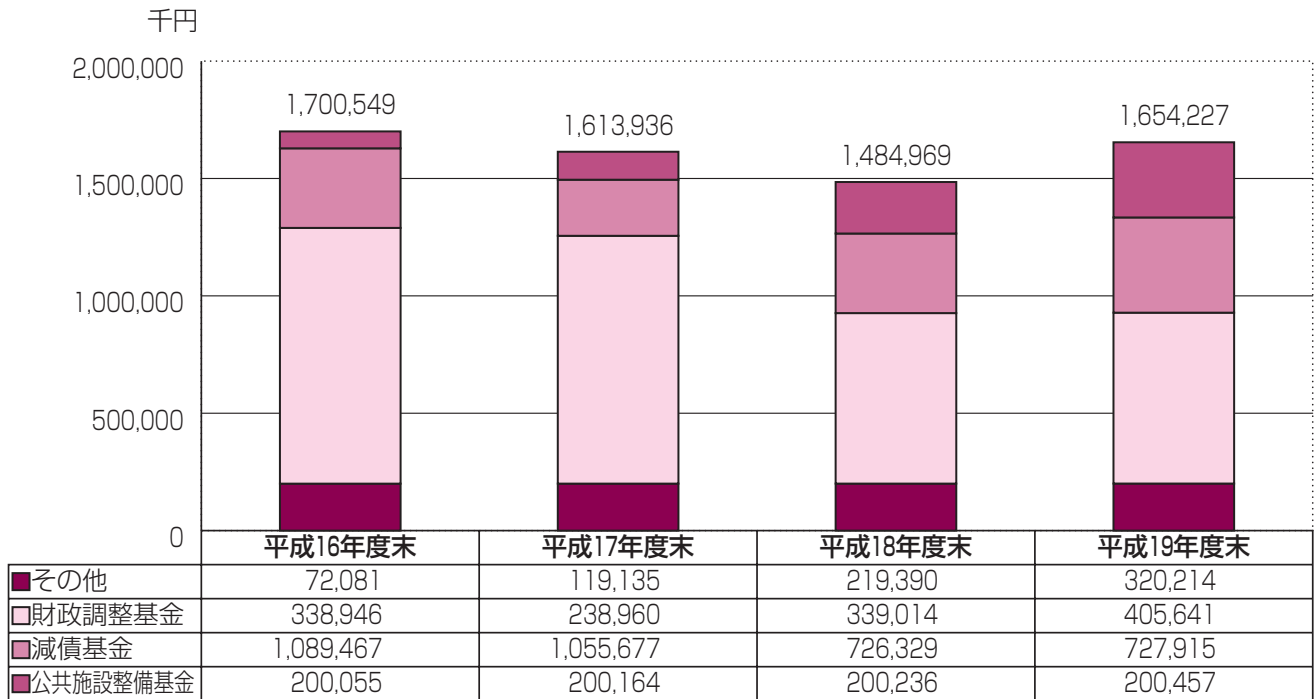
入札のあり方／安定した財政運営

水道事業／地域振興区

**委員会報告**……………8

# なんぶ家のお財布事情

## なんぶ家の貯金の推移



国からの援助である地方交付税が平成16年度から大きく減り、貯金を取り崩しながら事業をしてきましたが、平成19年度は建設工事費を抑えて節約予算で対応したため、貯金を増やすことができました。

# 9月定例議会

九月議会は、九月五日に招集され九月十九日までの十五日間の会期で開かれました。今議会では、十九年度一般会計決算、国民健康

保険、農業集落排水等の十三の特別会計決算と水道、病院、在宅生活支援事業会計決算、二十年度一般会計、国民健康保険の補正等が提案されました。

十九年度決算は、歳入が六十二億二千四百六十三万七千円。歳出が六十億五千五百九十九万六千円、基金を取り崩すことなく一億六千八百四十万四千円の黒字決算となりました。

歳出での十八年度との比較では、十八年度が七十一億三千五百四万四千円計上されていますので十億七千九百四万八千円の減額となります。これはCATV整備事業、給食センター改築、緑水園改修等大型事業が終わり、普通建設事業費が大幅に減額されたことによります。

病院事業は、医師の退職の影響により一億四千三百万円の赤字が計上されていますが、減価償却費など現金支出を伴わない経費を除く収支は三千八百万円の黒字となっています。

なお一般質問は十人の議員が行いました。

# 一般質問ダイジェスト

## 一般質問

### 公立図書館

杉谷早苗議員

Q

場としての図書館機能の拡充について

A

多くの方のご意見を伺いながら進めたい

町長

Q

合併記念交流大会を

A

式典や記念イベントを検討

町長

### 合併五周年事業

井田章雄議員

杉谷

現在の公立図書館は、例えば、開架・閉架ともにスペースが狭く、ドアも自動でないために車椅子などの身障者の方への配慮が欠けている。また、郷土を現している展示場が無い。

ここで、町内の名所旧跡、南部町の自然の紹介の記録などが視聴できれば素晴らしいとおもう。テレビによる弊害から子どもを守るためにも、休日には、家族全員で、それぞれが、ゆったり楽しむ事ができる図書館が実現できればと考える。今後の図書館という場の持つ多様性と可能性、居心地のいい空間の整備についてはどう考えているか問う。

町長

本町の図書館は平成二年に県内初の町立図書館として開館し、来年度は開館二十周年を迎えます。当時としては決して小さくない図書館でしたが、今日では、

生涯学習社会への移行論議のなかで規模的、機能面でも困難な状況もあると認識しています。

現在は、県内の図書館はもとより全国の図書館とネットワークでつながっていますので、全国の図書館サービスを活用できる体制が整っています。本町の図書館では困った時に頼りになる図書館、住民の皆様に必要な図書館とされる図書館でありたいと願っています。

合併協定書において、天万庁舎議場を中央公民館的利用、ホールの利用をお



公立図書館書架

こなうとされています。皆様のご意見を伺う中で議員提案趣旨も十分考慮いたします。

その他の質問

○国道180号線改良工事に伴う天津運動公園代替地について  
○新「町歌」提案について

井田

平成十六年十月旧会見町、旧西伯町が合併し、南部町が誕生して、平成二十年十月で五年経過するが、平成二十一年度記念事業として合併五周年記念交流大会を企画する考えはないか。

町長

西伯町及び会見町が合併し、平成十六年十月一日から新しく南部町が誕生し、はや四年がたとうとしております。

南部町においては、人口約一万二千人、面積百十四平方キロメートルという大きな規模となったこと、昨今の目まぐるしい制度改正と財源確保など厳しい財政事情のもと、新しい町としての基礎固めに専念してきた期間であったと言えます。

来年は合併五周年目の節目に当たりますので、町民の方に、南部町に住んでよかった、合併して

よかったと言われるようにさらに努力するための節目として、南部町施行五周年記念式典を開催することが必要であると思っております。

今後、式典の時期や記念イベント、予算規模など委員会を立ち上げて検討していくことになると思っております。

その他の質問  
○指定管理制  
○体育協会創立50周年  
○民間路線バス



天万庁舎



法勝寺庁舎

### Q テスト結果の開示方針の考えについて

A 保護者・地域の皆様の総力で教育の困難を打開 教育長

秦

文部科学省が実施した全国学力テストの市町村別、学校別の結果開示について学校現場や市町村教育委員会から開示へ強い反対があり、県教委は平成十九・二十年度は非開示、二十一年度以降は今後検討する結論を出した。

八月十二日の新聞に各市町村のテスト結果の公表状況が示されており、南部町では、学力テストの平均正答率をそのまま公表、開示請求にも応じるとあった。

テスト結果の開示の方針を示している教育長は、県教委の今回の結論をどのように考えているか。また、開示、非開示のメリット、デメリットについてはどのように考えているか伺う。

**教育長** 全国学力テストの目的は、義務教育の機会均等とその水準の維持、向上という観点

から、全国の児童生徒の学力、学習状況を把握、分析することによって、教育及び教育施策の成果と課題を検証してその改善を図ることと、教育委員会及び学校が、全国的な状況との関係においてみずからの教育並びに教育施策の成果と課題を把握しその改善を図る事の二点です。

開示、非開示の本町教育委員会の考えは、子供たちの健やかな育ちは地域社会全体の願いであります。教育に係る問題や課題を単に教育関係者だけの発想や知識、知恵だけで解決していくことはもはや困難であり、社会全体の課題としてとらえるためにも、みんなで共有すべき情報であると考えております。

開示による弊害について、数値がひとり歩きし学校現場のみの責任のように理解され、

校長や教職員の一層の多忙間につながり、現場の子供たちに悪影響が考えられます。子供は地域の宝です。この課題を保護者や地域皆様の総力で困難を乗り越え、信頼される教育、学校を取り戻し、教育をみんなで考え、力を合わせていくことのできる教育行政へ変革することが求められていると思えます。

その他の質問  
○教育委員会制度について



会見小学校 (学習発表会)

### Q 合併新町まちづくりの総括は

A 新町の下地づくりの礎に身命を傾けた 町長

赤井

平成十六年十月一日合併新町誕生、平成十七年三月初議会において、町長は町づくりの中で取り組んできた人権、福祉、農業振興などの重点施策を継承し、住民参画でさらなる発展を図り、町民のすべてが健康で安心した生活を送り、幸せを実感できる町づくりを進め、若者が定住し、地域の活力を生み育てて継承していく持続可能な町づくりを目指していくと表明、また、十八年三月に町づくりの基

本方針第一次総合計画が策定され六つの点から町づくりの将来像が示されている。合併から早や四年を経過したが、表明した第一次総合計画等の進捗状況等顧みてどのよう

に総括されているか、また町づくりの中で他に誇れることがあるか所見を伺う。

町長

町づくり計画に掲げられた六本の柱を中心に四年間を振り返って、改めて新町の下地づくりの四年間だったと思います。キャンパスに町のデザインを書き込む作業であり、粗い部分や、もう少し工夫の必要や、もう少し目立ちますが国や県への依存体質から自己決定と自己責任の地方分権時代が確実に訪れています。従って、事なかれ主義や前例踏襲主義は何の役にも立たず、町の未来を切り拓くのは安心して暮らしたいと願う住民と説明責任を果せる首長、職員の協働以外にはありません。その礎に身命を傾けてまいりました。また南部町民として誇れるものは、住民力、財政力、職員力と 생각합니다。

①住民力について、批判も含めて住民の皆様方が非常に行政に高い関心を持って頂いています。②財政力については、合併

した年に地財ショックで交付税が大幅に削減になり、それまで取り組んでおりました施策を評価され平成十九年度では交付税まで増えた財政状況で、財政健全化の各指標において全て健全で少なくともイエローカードをもらうような事になっていません。③職員力について、百五十人程度まで削減になっています。しかも地域の職員が裂かれており、実質の行政本体の担当する職員というのは、他町村に比較し相当少ない人数で事務をやっています。私は職員力は非常に高いものがあると認識しています。



住民負担

亀尾共三議員

Q

国保税・利用料の引き下げを求める

A

運営費は超過負担が発生している

町長

亀尾

町住民の多数の生活実態は、ここ数年にわたって続く不況により厳しい暮らしを強いられている。年金の引き下げ、勤労者の昇給なし、あるいは削減に對して、逆に諸物価は値上げ、公共料金の引き上げも含め生活に対する負担が増えている。町民の声は、国保税を始め行政が運営する各種事業の利用料金の引き下げと減免制度の充実を求める声が強くなり、そのことを基に聞く。

一、国保税の引き下げを求める。  
二、保育料の軽減を求める。  
三、上下水道料金の引き下げを求める。

町長

国保税を算定するためには保険給付の状況が重要となつてくるところでございますけれども、給付費が増加している中で二十年度は十九年度繰越金の中の二

千三百二十万円を国保税の引き下げに充当したところですので。残りの繰越金は国保財政の基盤を安定強化するため基金への積み立てを行ったものです。保育園の運営費は超過負担が発生しております。町が行財政改革に取り組んでいる途中でどれだけ超過負担するかは、保育料を含めて運営費の確保や効率的な保育園のあり方を検討しています。

合及び下水道事業は各施設を継続し、使用料は検討を行うと協定書に記されています。水道料金の改定は、下水道使用料金の改定を終了する二十二年度以降に先送りされることとなりました。

その他の質問  
○地域振興区

現時点で保育料を下げる状況ではないと考えています。新町発足後水道事業は施設の統



園内での子どもたち（すみれ保育園）

Q

今後予定される大型投資と財政への影響

A

歳入減に備えた歳出構造に

町長

景山

三位一体の改革、聖域なき構造改革と声高にうたわれた小泉改革が実施され、地方分権、権限と税財源の移譲、それによる地方交付税などの大幅な見直しなど地方自治体は目まぐるしい環境変化にさらされました。しかもこの間も高齢化の進展や人口の減少問題、一向に回復の兆しの見えない地方景気など、南部町の将来が懸念されるような状況は一層深刻の度を深めています。今後予定される大型投資とそれによる財政への影響を問う。

今後、予定されている大型投資には、西伯小学校改修、会見小学校のプールと体育館の耐震改修、会見第二小学校体育館耐震補強改修など学校改修に約十億円が必要。また、保育園の老朽化と出生数の減少が間近な問題となっ

町長

ていますので、仮に保育園統合による場合、保育園改築整備に四億円規模の投資が必要であります。道路改良事業では、現在進捗中の天萬寺内線、入蔵線に二億七千万円、町営住宅の浄化槽改修に一億一千万円の工事費を見積もっています。各家庭



会見小学校体育館及びプール

の防災無線受信機の老朽化とデジタル化により、受信機を交換した場合四億円が必要です。十一年後に合併特例が終わり、交付税が四億円減額になりますので、歳入減に備えた歳出の構造にシフトしていく事が必要です。

Q

入札参加資格は明確な基準を作るべき

A

一律な基準は設定が困難です

町長

Q

今後の財政推計は

A

財政状況を広報する

町長

植田

南部町財務規則137条には、指名競争入札に参加者の資格を定めることになって

いる。しかし、今回の指名は基準が明確ではない。その時々で基準を変えている。裁量でやっているからおかしくなる。法令遵守が大原則だ。財務規則137条を整備しなければならぬがどう考

町長

変わりません。いろいろな基準は設けていますが、指名企業を選定するための一律な基準はとうてい設定することは困難であると思

います。また、昭栄会とはどういう団体か。工事はいろいろな変わります。それに合ったような基準は設けていますが、指名企業を選定するための一律な基準はとうてい設定することは困難であると思

います。昭栄会という企業の団体は、南部町の町づくりに提言をいただいたり、緑水湖花火大会の協賛や、グリーンパーク周辺に桜の植樹をしていたり、町づくりの応援をしていただいています。

その他の質問  
○南部町の教育を考える会について



外観（南面）

着工前

↓  
着工後



石上

平成十八年十二月に作成された財政推計について、二十年以後非常に厳しい推計が示された。国、地方の経済活動が低下していると

き、民生費の負担増はあっても、自主財源、交付税の増額は期待できないと考える。合併特例債も十年を過ぎれば減額が始まり、十五年経過すれば非常に厳しい財政運営を求められる。今後四年間の財政推計と、北海道夕張のように第二、第三の自治体の崩壊とならぬよう住民の皆様にご協力をお願いしたい。町長の所信を問う。

町長

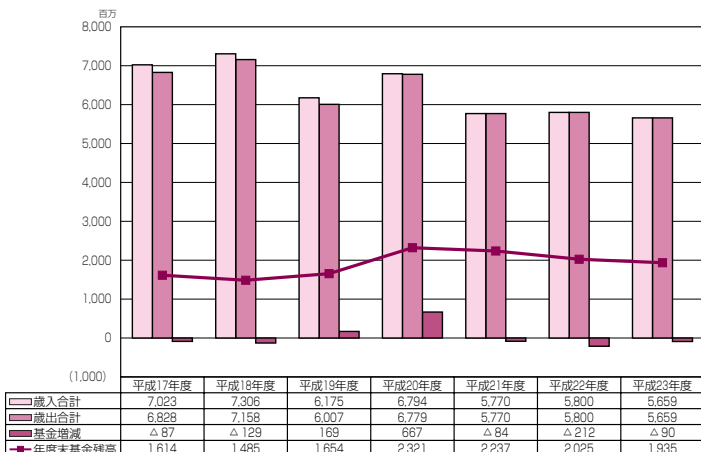
合併後は、地方財政削減により大変厳しいスタートをいたしました。南部町の財政を破綻させてはならないという町民の皆様、議会、そして職員の努力と協力で地財ショックを乗り越

え、十九年度決算におおきな改善が見られました。今後の財政推計は歳入では、地方交付税を二十九億五千万円とし歳出では普通建設事業費を年、四億から五億円と設定した時、平成二十三年に基金サービスの維持が可能であると予測しました。ただし本町の財政体質は交付税に大きく依存する不安定な面をもっておりま

す。合併特例債も十一年目から大きく減額になることも、早い段階からの準備が必要で

す。今後

財政推計【普通会計】



水道事業

宇田川 弘議員

Q

高姫ルートを早急に

A

馬佐良ルートを検討

町長

**宇田川** 水道の統合計画が計画され、水道が見簡水、法勝寺上水と統合し、会計上の統合をしたが、米子市から千七百万円の水道供給を受ける状況である。先般、諸木水源から境を通ってニュータウンに行く新し

**町長** 総合計画を実施するため、安全で良質な水道水を安定的に

供給するために馬佐良ルートと高姫ルートがあり、次の要件を比較材料として検討し、一つは地理的条件、二つは水道管の占有条件、三つは工事費及び維持管理などのコスト面、四つは既設施設との連携など比較して、ルート計画を策定したものです。

**細田** 地域振興区は住民による住民のための自治、これを基本として早く各住民、自治組織がひとり立ちして欲しいとの願いが感じられる。町の下請けではなく、地域住民が自立できるような政策誘導ととらえた。今までは、中央集権的な政策であり、中央集権的な政策が主であった。これを逆転する大きな発想の

**町長** 大きな違いはありません。政策的に投げかけて、自分達でやってみれば、案外早く思うように、そして、問題の課題をする過程で地域住民コミュニティというものが醸成され、信頼関係

も生まれます。ごみの減量化についても、従来は皆さんが努力いただいたことは行政がその成果を行政経費の削減としていましたが、いささかでも皆さんの活動費の一部になり、また町づくりへの参加の気持ちを喚起したいということに政策誘導をさせていた



浄水場

今後の工事実施や、中期・長期計画の策定に当たりコスト削減に努めてまいりたいと考えています。

○肺炎ワクチンに補助

地域振興区

細田元教議員

Q

地域の団結を目指しているのか

A

地域コミュニティの醸成を

町長

地域振興区は住民による住民のための自治、これを基本として早く各住民、自治組織がひとり立ちして欲しいとの願いが感じられる。町の下請けではなく、地域住民が自立できるような政策誘導ととらえた。今までは、中央集権的な政策であり、中央集権的な政策が主であった。これを逆転する大きな発想の

転換だ。地域コミュニティの団結を目指す事を政策的にしていると思うが、違っているか問う。この苦難を乗り越えていきたいと思えます。

**町長** 大きな違いはありません。政策的に投げかけて、自分達でやってみれば、案外早く思うように、そして、問題の課題をする過程で地域住民コミュニティというものが醸成され、信頼関係

も生まれます。ごみの減量化についても、従来は皆さんが努力いただいたことは行政がその成果を行政経費の削減としていましたが、いささかでも皆さんの活動費の一部になり、また町づくりへの参加の気持ちを喚起したいということに政策誘導をさせていた



わくわくショップ（東西町振興協議会）

頼関係も生まれます。ごみの減量化についても、従来は皆さんが努力いただいたことは行政がその成果を行政経費の削減としていましたが、いささかでも皆さんの活動費の一部になり、また町づくりへの参加の気持ちを喚起したいということに政策誘導をさせていた

○合併後の実績について

NANBIT TOWN ASSEMBLY REPORT  
総務常任委員会

当委員会では、委員会付託を受けた三議案、二陳情について審査を行なった。

**議案第六十四号**「平成十九年度南部町一般会計歳入歳出決算の認定について」 財政状況が厳しい中、努力も行なっていたため、基金の積み立ても行なわれ、結果が出ていると思う。当初予算から賛成をしてきており、予算通りの執行がされている。不能欠損については、若干遺憾に思ったため、発生した不要額については残念に思うが、反対すべきほどの状況ではない。と意見が出されたが、採決の結果全員一致で認定すべきものと決した。

**議案第七十八号**「南部町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について」 全員一致で可決すべきものと決した。

**議案第七十九号**「平成二十年度一般会計補正予算」 この予算の中に喫煙所の設置費用が計上されているが、現在タバコの健康被害について検証している。喫煙を助長する姿勢はいかがなものか。喫煙室については、公共施設などでもそのような設備を有しているところはある。吸うのも権利、吸わないのも権利である

し、今の状況が良いとは言えないので、喫煙室があれば吸う方の権利は確保できると思う。と意見が出されたが、採決の結果賛成多数で可決すべきものと決した。

**議案第六十四号**「平成十九年度南部町一般会計歳入歳出の認定について」 二陳情はともに閉会中の継続審査であった。

**議案第三十一号**「法務局の増員に関する陳情」 例えば境港の税関の職員を増員ということならまだしも、全国一律に増員してくれというのは、実際には運動団体が独自に行っていくことであり、町議会が関わるべきことではないと考える。片方で人員削減などの行財政改革を言っているのに、増員をどうかと思う。と意見が出され、採決の結果、全員一致で不採択と決した。

NANBIT TOWN ASSEMBLY REPORT  
民生常任委員会

当委員会に付託を受けた議案は十件であり、審査の結果は次のとおりである。

**議案第六十四号**「平成十九年度南部町一般会計歳入歳出の認定について」 反対意見として保育園の臨時職員の賃金について同一労働同一賃金が本来であり、ワーキングプアと呼ばれるものの温床になるとの意見、一方で、保育園を民営化するなら別であるが、一定の保育料の引き下げもしており、財源の負担を保護者に求めるのか、一般財源をさらに投入すべきかの意見をはつきり述べるべきである等の意見もあり、賛成多数で認定すべきものと決した。

**議案第六十七号**「平成十九年度南部町住宅資金貸付事業歳入歳出決算の認定について」 反対意見として本来町が行う政策ではなく、また一般財源を投下していることから反対、一方、制度上行っていることと、滞納についても努力されている意見があり賛成多数で認定すべきものと決した。

**議案第七十二号**「平成十九年度南部町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について」 全員一致で認定すべきものと決した。

**議案第七十三号**「平成十九年度南部町墓苑事業特別会計歳入歳出決算の認定について」 全員一致で認定すべきものと決した。

**議案第七十六号**「平成十九年度南部町病院事業会計歳入歳出決算の認定について」 国の医療、福祉の財源が削減されるなかで、努力していると思うが町長、管理者の考えが国に偏りすぎている。賛成意見として病院の経営については評価できる。国の政策についての反対意見であり本町決算に対する意見と認められず結果賛成多数で認定すべきものと決した。

**議案第六十五号**「平成十九年度南部町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について」 国保税が高く、生活が困窮している現状で、五十九十万円繰越がある状況なら引き下げるべき、繰越の原因は国の算定誤りという特別な理由であり、万一のときの財源が必要であり基金として残すべきであるという意見があり、賛成多数で認定すべきものと決した。

**議案第六十六号**「平成十九年度南部町老人保険特別会計歳入歳出決算の認定について」 全員一致で認定すべきものと決した。

**議案第七十七号**「平成十九年度南部町在宅生活支援事業会計歳入歳出決算の認定について」 全員一致で認定すべきものと決した。

**議案第七十八号**「平成十九年度簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について」 使用料の低位均一化を求めて反対があったが採決の結果認定すべきものと決した。

**議案第六十九号**「平成十九年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について」 加入金の均一を求めて反対があったが採決の結果認定すべきものと決した。

**議案第七十九号**「平成二十年度一般会計補正予算」 二十年度一般会計補正予算の健康被害について検証している。喫煙を助長する姿勢はいかがなものか。喫煙室については、公共施設などでもそのような設備を有しているところはある。吸うのも権利、吸わないのも権利である

**議案第六十七号**「平成十九年度南部町住宅資金貸付事業歳入歳出決算の認定について」 反対意見として本来町が行う政策ではなく、また一般財源を投下していることから反対、一方、制度上行っていることと、滞納についても努力されている意見があり賛成多数で認定すべきものと決した。

**議案第七十二号**「平成十九年度南部町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について」 全員一致で認定すべきものと決した。

**議案第七十三号**「平成十九年度南部町墓苑事業特別会計歳入歳出決算の認定について」 全員一致で認定すべきものと決した。

**議案第七十六号**「平成十九年度南部町病院事業会計歳入歳出決算の認定について」 国の医療、福祉の財源が削減されるなかで、努力していると思うが町長、管理者の考えが国に偏りすぎている。賛成意見として病院の経営については評価できる。国の政策についての反対意見であり本町決算に対する意見と認められず結果賛成多数で認定すべきものと決した。

**議案第六十五号**「平成十九年度南部町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について」 国保税が高く、生活が困窮している現状で、五十九十万円繰越がある状況なら引き下げるべき、繰越の原因は国の算定誤りという特別な理由であり、万一のときの財源が必要であり基金として残すべきであるという意見があり、賛成多数で認定すべきものと決した。

**議案第六十六号**「平成十九年度南部町老人保険特別会計歳入歳出決算の認定について」 全員一致で認定すべきものと決した。

**議案第七十七号**「平成十九年度南部町在宅生活支援事業会計歳入歳出決算の認定について」 全員一致で認定すべきものと決した。

**議案第七十八号**「平成十九年度簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について」 使用料の低位均一化を求めて反対があったが採決の結果認定すべきものと決した。

**議案第六十九号**「平成十九年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について」 加入金の均一を求めて反対があったが採決の結果認定すべきものと決した。

**議案第七十九号**「平成二十年度一般会計補正予算」 二十年度一般会計補正予算の健康被害について検証している。喫煙を助長する姿勢はいかがなものか。喫煙室については、公共施設などでもそのような設備を有しているところはある。吸うのも権利、吸わないのも権利である

**議案第六十七号**「平成十九年度南部町住宅資金貸付事業歳入歳出決算の認定について」 反対意見として本来町が行う政策ではなく、また一般財源を投下していることから反対、一方、制度上行っていることと、滞納についても努力されている意見があり賛成多数で認定すべきものと決した。

**議案第七十二号**「平成十九年度南部町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について」 全員一致で認定すべきものと決した。

**議案第七十三号**「平成十九年度南部町墓苑事業特別会計歳入歳出決算の認定について」 全員一致で認定すべきものと決した。

**議案第七十六号**「平成十九年度南部町病院事業会計歳入歳出決算の認定について」 国の医療、福祉の財源が削減されるなかで、努力していると思うが町長、管理者の考えが国に偏りすぎている。賛成意見として病院の経営については評価できる。国の政策についての反対意見であり本町決算に対する意見と認められず結果賛成多数で認定すべきものと決した。

**議案第六十五号**「平成十九年度南部町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について」 国保税が高く、生活が困窮している現状で、五十九十万円繰越がある状況なら引き下げるべき、繰越の原因は国の算定誤りという特別な理由であり、万一のときの財源が必要であり基金として残すべきであるという意見があり、賛成多数で認定すべきものと決した。

**議案第六十六号**「平成十九年度南部町老人保険特別会計歳入歳出決算の認定について」 全員一致で認定すべきものと決した。

**議案第七十七号**「平成十九年度南部町在宅生活支援事業会計歳入歳出決算の認定について」 全員一致で認定すべきものと決した。

**議案第七十八号**「平成十九年度簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について」 使用料の低位均一化を求めて反対があったが採決の結果認定すべきものと決した。

**議案第六十九号**「平成十九年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について」 加入金の均一を求めて反対があったが採決の結果認定すべきものと決した。